

発表申込及び講演要旨作成・投稿要領

第 64 回研究発表会及び現地見学会実行委員会

(公社) 日本地すべり学会 事業計画部

発表は、口頭発表とポスター発表を設けます。いずれも現地会場での発表のみとなります。口頭発表とポスター発表いずれも、発表申込期間終了までに講演要旨の投稿と参加申込が必要となりますので、ご準備をお願いします。

投稿いただいた講演要旨は、Web上から発表会参加者が閲覧、ダウンロードできるようにいたします。投稿いただいた講演要旨の著作権は、公益社団法人日本地すべり学会規則第20条に規定された出版細則第9条に基づき、学会に帰属します。また、特許出願等に関連した研究発表内容の公開日は、大会当日ではなく要旨のWeb公開時点（8月中頃を予定）となりますのでご注意ください。

1. 発表方法

(1) 発表方法は、口頭発表とポスター発表があります。発表者は学会員に限ります。口頭発表、ポスター発表ともに、それぞれ発表者 1 人につき 1 件までとします。内容が異なれば、口頭発表、ポスター発表両方を行うことは可能です。なお、会場・運営上の事情等で発表方法の変更をお願いする場合がありますので、予めご承知おきください。

(2) 口頭発表とポスター発表、いずれも発表申込期間終了までに講演要旨の投稿が必要となります。

(3) 口頭発表は現地会場のみとします。発表するセッションの希望を、次の中から第 2 希望まで選択してください。ただし、申込の状況により、プログラム編成時に希望セッション以外のセッションに変更させていただく場合があります。

1. 地すべり機構／2. 地すべり調査／3. 地すべり計測／4. 斜面安定・解析／5. 対策・施設維持管理
6. 防災教育、警戒・避難／7. 事例報告／8. 特別セッション

*特別セッションは現在準備中です。決まり次第、学会ホームページ等でご案内いたします。

(4) ポスター発表は、従来通り会場にてポスターにより発表する方法で実施します。1時間程度の発表コアタイムを設けます。オンラインでの発表は行いません。

(5) 連名発表者（共著者）は、口頭発表とポスター発表いずれも最大 7 名としてください。原則として発表者を筆頭発表者としてください。

(6) 若手賞に応募する場合は、審査対象者を筆頭発表者としてください。

*発表方法については、学会ホームページに最新情報を掲載しますので、そちらをご確認ください。

2. 申込・投稿方法

研究発表会の発表申込及び講演要旨の投稿は、専用の申込システムにより行います。申込・投稿期間は以下の予定です。締切厳守をお願いいたします。

申込・投稿期間：5月19日（月）正午～6月30日（月）正午

発表申込期間終了までに、講演要旨の投稿が必要となりますので、関係者への掲載許可などは早めに準備をお願いします。

3. 講演要旨原稿の作成方法

- (1) 発表内容は原則として未発表のものとし、先行研究を引用する場合には引用元を明示すると共に、許諾等の手続きを著者の責任において済ませてください。
- (2) 講演要旨原稿は、PDF形式のみの受付となります。後段に掲載した「作成要領」に従って作成してください。なお原稿は A4サイズで1ページまたは2ページとします。カラー原稿も掲載可能です。なお、若手賞の審査では講演要旨も審査の対象となります。若手賞に応募される方は2ページ記載することが推奨されます。
- (3) 講演要旨原稿は、Web上から発表会参加者が閲覧、ダウンロードできるようにいたします。（Webによる閲覧は期間があります）。
- (4) 講演要旨原稿（PDFファイル）作成時には、そのまま印刷して使用できる状態になるよう画像出力の解像度をあらかじめ確認、調整しておいてください。ファイルの サイズは必ず5MB以下 にして下さい。
- (5) 発表申込時の内容と講演要旨の記載が異なっているケースが多くみられます（タイトル、発表者名等）。
原則として講演要旨を正としてプログラムを作成しますのでご承知おきください。

4. 〈重要〉 発表申込にあたっての注意事項

発表者は学会員に限ります。発表申込時に会員でない方は、申込の受付はできません。発表予定者は、必ず事前に会員登録を終えてください。会員登録には2週間程度かかります。

5. 研究発表会講演要旨作成要領

- (1) 原稿用紙はA4縦置とし、下記の要領にて記入してください。
- (2) 原稿枚数は1枚または2枚とします。

地すべり学会研究発表会講演要旨の見本

Style sample for proceedings of the annual meeting of the Japan Landslide Society

地すべり太郎 (〇〇大) *, 学会花子 (△△大)

Taro JISUBERI (〇〇 Univ.) *, Hanako GAKKAI (△△ Univ.)

キーワード: 地すべり, 大会, 要旨集, マニュアル

Keywords: Landslide, Annual meeting, Proceedings, Manual

1 全般について

1) この版下原稿作成方法の見本は第 1 ページのものである。第 2 ページは全面を文章・図表とする。

2) 原稿は A4 縦置き横書きとし、全体で 1 ページまたは 2 ページとする。

3) 原稿は PC などで作成し、そのまま印刷ができる状態となるように仕上げる。

4) 余白は上下端より 25mm, 左右端より 20mmを確保し、文字や図表は余白にはみ出さないようにする。はみ出し部がある版下原稿は受理できない。

5) ページ当たりの行数は 45 行前後とする。

2 表題等について

6) 第 1 ページ目の先頭部分に、表題、氏名(所属)、キーワードを、行を変えて記載する。当日の講演者の右肩に「*」印を付ける。

7) 表題等の部分は段組無し(1 段組)とし、中央揃えとする。

8) 文字のサイズは日本語表題が 14 ポイント、英語表題が 12 ポイント、それ以外は全て 10 ポイントとする。なお活字の天地を表すポイントの大きさは、1 ポイントを 0.3514mm としてこれにポイント数を掛けた値である。英文の場合は表題のポイントを下げ、文字数や行数を若干増やすことが好ましい。

9) 氏名(所属)の下に、4~6 語のキーワードを記す。

10) 和文の場合、表題、氏名(所属)、キーワードのそれぞれに改行の後に英文を合わせて記載する。

11) キーワードの下に約 1 行分の空白を空ける。

3 本文について

12) 和文の場合、本文は横書き 2 段組とする。片段の 1 行あたりの文字数は 20~22 文字とし、文字サイズは全て 10 ポイントとする。

13) 本文が英字の場合には 1 段組でもよい。

14) 大きな図表が必要な場合には 2 段組の場合でも両段に跨がっても良い。

15) 原稿にカラーの写真や図表を貼り付けることも出来る。

16) その他、参考・引用文献、脚注の書き方は地すべり学会誌の執筆要領に準ずる。

4 投稿方法について

17) 作成した原稿は、PDF 形式(アドビシステムズ社製 adobe acrobat 形式)に変換した上で、別途指定する送付先に指定する方法で、電子ファイルとして投稿する。

18) 電子ファイルはそのまま掲載されるため、投稿前には必ず、紙に出力してそれが適切であることを確認する。

19) 電子ファイルの大きさは 5MB 以下とする。

5 その他

19) 口頭発表、ポスター発表のどちらの場合でも同様に当該要領に従って原稿を作成し投稿する。

20) 講演要旨作成要領、学会ホームページに掲載される情報なども参考に作成する。

21) 本講演要旨の著作権は投稿された時点から(公社)日本地すべり学会に帰属します。なお著者の責任で原稿に著作権上の問題がないことを確認して作成してください。

22) 不明点があれば学会事務局へお問い合わせ下さい。